

日本史 B

1 次の史料は貞永式目制定の趣旨を述べた文と、式目第3・5条のそれぞれ一部である。それらを読み、下記の問に答えなさい。なお、問10を除き、下線部と問の番号は対応している。

さてこの式目をつくられ候事は、何を本説として注し載せらるるの由、人定めて^{ぼうなん}謗難を加ふる事候か。まことにさせる本文にすがりたる事候はねども、ただ道理のおすところを記され候ものなり。(中略) この状は法令のおしへに違する所など少々候へども、たとへば律令¹格式は²まなをしりて候物のために、やがて漢字を見候がごとし。(中略) この式目は只かなをしれる物の世間におほく候ごとく、あまねく人に心得やすからせんために、武家の人へのはからひのためばかりに候。³これによりて京都のご沙汰、律令のおきていささかもあらたまるべきにあらず候なり (後略)。

貞永元年

九月十一日 ⁴武蔵守 (在判)

⁵駿河守殿

第三条 諸国守護人奉行の事

右、⁶右大将家の御時定め置かるる所は、⁷大番催促・謀叛・殺害人く付たり夜討・強盗・山賊・海賊>等の事なり (後略)。

第五条 諸国地頭、⁸年貢所当を抑留せしむる事

右、年貢を抑留するの由、⁹本所の訴訟有らば、即ち^{けちげ}結解を遂げ勘定を請くべし。犯用の条、若しのがるる所無くば、員数に任せてこれを弁償すべし (後略)。

問1 格式の説明として正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 格式は五回編纂されまとめられたが、最後の格式は『天曆格式』である。
- イ. 式は律令の趣旨の変更に関わる法令で、格はその施行細則である。
- ウ. 三代格式とは弘仁格式・貞観格式・延喜格式をいう。
- エ. 格式が出され始めるのは、律令が機能しなくなってからである。

問2 「まな」を文中の言葉で言い換えなさい。

問3 下線部3の趣旨を述べた次の文のうち正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 式目が制定されることにより、律令は必要なくなった
- イ. 式目が制定されても、律令の規定が改まることはない。
- ウ. 式目が制定されることにより、京都の沙汰は式目に従って行われることになった
- エ. 式目が制定されることにより、京都の沙汰は律令を改定して行うことになった。

- 問4 下線部4の「武蔵守」は当時の執権で、下線部5の「駿河守」の兄である。「武蔵守」の姓名を書きなさい。
- 問5 (1) 下線部5の「駿河守」が就いていた六波羅探題は、ある事件をきっかけに設置されたものである。設置の契機となった事件名を答えなさい。
- (2) 式目が制定されたころの幕府の状況を説明した下記の文のうち、正しいものを選び記号で答えなさい。
- ア. 幕府の草創期で将軍専制体制が敷かれていた。
 - イ. 北条氏の得宗勢力が強大となりその専制体制が確立していた。
 - ウ. 評定衆が創設され、合議制にもとづく政治が行われた。
 - エ. 源氏将軍が断絶したため、京都から皇族将軍が迎えられ以後6代にわたり続いた。
- 問6 下線部6の「右大将家」の姓名を書きなさい。
- 問7 「大番」の説明として正しいものを選び、記号で答えなさい。
- ア. 皇居などの警固
 - イ. 異国襲来に備えた博多の警固
 - ウ. 執権の警固
 - エ. 幕府直轄領の治安維持
- 問8 地頭は年貢抑留などの非法を繰り返したため、荘園領主としばしば紛争を起こした。その解決法として土地を折半する方法は何と呼ばれたか。
- 問9 本所の説明としてもっとも適切なものを選び、記号で答えなさい。
- ア. 預所の所在地
 - イ. 領家・本家のうち実質的支配権をもつもの
 - ウ. 荘園を開発した在地領主のこと
 - エ. 寺社が領主の場合の限定的別称
- 問10 北条政権に関わる次の設問に答えなさい。
- (1) 下線部4の父が関わった有力御家人排斥事件として不適当なものを選び、記号で答えなさい。
- ア. 和田義盛の乱
 - イ. 比企能員の乱
 - ウ. 畠山重忠の乱
 - エ. 宝治合戦
- (2) 下線部4の父の姓名を書きなさい。

次の文章を読み、下記の問に答えなさい。なお、問11を除き、下線部と問の番号は対応している。

江戸時代の鎖国は、キリスト教の禁教政策によって日本人の海外渡航や貿易に制限が加えられるようになったのを契機とし、幕府が貿易の利益と海外情報を独占する体制¹として成立した。1616年には中国船を除く外国船の寄港地が（ a ）と長崎に限定され、1624年にはスペイン船の来港が禁じられた。ついで1633年には老中連署による許可状を受けた船以外の日本船の海外渡航が禁じられ、それまで九州各地を訪れていた中国船の寄港地が長崎に限定された。²³

さらに島原の乱後、1639年にはポルトガル船の来港が禁じられ、1641年にはオランダ商館が長崎の（ b ）に移された。オランダ人は、日本人との自由な交流も禁止されて、長崎奉行のきびしい監視下におかれた。こうして第3代将軍徳川（ c ）の治世下に鎖国体制が完成をみたのである。

しかし鎖国といっても、冒頭で述べたように、幕府が完全に国を閉ざしたわけではなかった。そもそも「鎖国」という言葉自体、この時期には使用されておらず、のちに元オランダ通詞志筑忠雄がドイツ人医師ケンペルの著書『日本誌』の一部を和訳した際にこれを「鎖国論」⁴と題したのが初出である。実際、幕府は、長崎・対馬・薩摩・松前の四つの対外交渉窓口をもち、明から清への王朝交替による「華夷変態」を契機として、中国を中心とする伝統的な冊封体制に対し、中華と夷狄の関係を模した日本型華夷秩序ともいべき外交秩序を構築しようとした。

すなわち幕府は、長崎においてオランダ船と中国船と貿易を行う一方、⁵対馬藩を介して朝鮮と、薩摩藩を介して琉球と、松前藩を介してアイヌとそれぞれ交渉をもった。このうち対馬藩は、1607年に徳川家康が朝鮮との講和を実現したのをふまえ、1609年に朝鮮との間に己酉約条を結び、⁶朝鮮外交上の特権的な地位を認められた。⁷また薩摩藩は、1609年に琉球を征服し、通商交易権を掌握した。⁸朝鮮と琉球からは、たびたび使節が江戸を訪れたが、幕府は、これを「外国から使節が来朝して貢物を献上する」といった意味の「来聘」と称し、あたかも日本に入貢しているようにみせかけた。

松前（蠣崎）氏は、中世以来、蝦夷ヶ島の和人地に勢力を持っていたが、1604年に家康からアイヌとの交易独占権を保障され、藩制を敷いた。松前藩は、耕地に乏しく、石高制を敷くことができなかったこともあり、家臣団にアイヌとの交易権を与える商場知行制によって家臣団と主従関係を結んだ。⁹商場とはアイヌとの交易場のことで、18世紀前半頃までにその多くが和人商人に交易を委ねるかたちで経営されることとなる。¹⁰

問1 これに関連して、幕府がオランダ船来港のたびにオランダ商館長に提出させていた海外情報に関する文書を何と呼ぶか、答えなさい。

問2 この許可状を何と呼ぶか、下から選び記号で答えなさい。

ア. 朱印状 イ. 勘合 ウ. 奉書 エ. 勸進帳 オ. 糸割符

問3 これに関連して、17世紀後半に長崎郊外に設置された中国商人の居住地を何と呼ぶか、答えなさい。

- 問4 志筑忠雄の「鎖国論」の成立はいつか，下から選び記号で答えなさい。
 ア. 17世紀末 イ. 18世紀初頭 ウ. 18世紀中頃 エ. 18世紀末 オ. 19世紀初頭
- 問5 長崎貿易における日本の主要な輸出品として誤っているものを下から選び，記号で答えなさい。
 ア. 金 イ. 銀 ウ. 銅 エ. 生糸 オ. 海産物
- 問6 この約条の説明として誤っているものを下から選び，記号で答えなさい。
 ア. 対馬からの歳遣船は年20隻と定められた。
 イ. この約条は，日本からの使を宗氏のみを制限した。
 ウ. この約条の締結後，釜山に倭館が設けられ，朝鮮との貿易が行われた。
 エ. この約条は，江戸時代における日朝関係の基本となったものである。
- 問7 薩摩と琉球の関係として誤っているものを下から選び，記号で答えなさい。
 ア. 薩摩藩は，琉球に対して主に甘藷を上納させた。
 イ. 薩摩藩は，琉球に検地を行い，石高制を敷いた。
 ウ. 琉球を征服したのは島津家久である。
 エ. 薩摩藩は，琉球に中国との朝貢貿易を継続させることで中国の産物も得た。
- 問8 朝鮮または琉球の使節の説明として誤っているものを下から選び，記号で答えなさい。
 ア. 朝鮮の使節は，当初，豊臣秀吉の朝鮮出兵で日本に連行された朝鮮人を連れ帰ることを主要な目的としていた。
 イ. 朝鮮の使節は，第8代将軍による享保の改革により中止された。
 ウ. 琉球の使節には，異国風の服装や髪型をはじめ，旗や楽器なども用いさせた。
 エ. 琉球からの使節には，国王の代替わりの際に派遣される謝恩使と，将軍の代替わりの際に派遣される慶賀使とがあった。
- 問9 この制度のもとで，1669年に起きた近世最大のアイヌ蜂起を何と呼ぶか，下から選び記号で答えなさい。
 ア. シャクシャインの戦い イ. コシャマインの戦い ウ. アテルイの戦い
 エ. クナシリ・メナシの戦い
- 問10 この制度を何と呼ぶか，答えなさい。
- 問11 空欄 a ～ c に適語を入れなさい。

次の文章を読み、下記の問に答えなさい。なお、問10と問11を除き、下線部と問の番号は対応している。

1853年のペリーの来航後、老中 □ A □ はそれまでの慣例を改め、朝廷への報告を行うとともに、諸大名や幕臣に広く意見を求めた。しかしこの措置は、結果として朝廷の権威を高め、諸大名の発言力を強化させることになり、幕政転換の契機となった。ついで老中 □ B □ は、アメリカ駐日公使ハリスとの交渉の過程で通商条約調印の勅許を求めたものの、(a) 天皇の勅許が得られず、さらに大老井伊直弼が無勅許調印にふみきったため、かえって国内の政治的対立を激化させた。井伊は、1 反対派に対して強硬な態度でのぞみ、容赦のない弾圧を加えたため、攘夷派の怒りを買って、1860年に水戸脱藩浪士らによって暗殺された。

井伊暗殺後、老中 □ C □ は、朝廷と幕府の融和をはかる公武合体政策をとったが、1862年、この政策の一環である (b) 降嫁に反発する水戸脱藩浪士らに襲われ、幕政から退いた。こうした状況のもとで、幕府は同年、独自の公武合体論の立場から、勅使を奉じて江戸に参府した薩摩藩主の父島津久光の要求を受け入れ、3 文久の改革に着手した。

翌年に入ると、尊王攘夷論を主張する長州藩が、急進派の公家と結んで朝廷を動かし、將軍を上洛させて攘夷の決行を迫ったため、幕府もやむなくこれを受け入れ、攘夷の決行を命じた。しかし薩摩・会津両藩は、1863年、公武合体派の公家とともに朝廷の実権を奪い、長州藩勢力と急進派の公家を京都から追放した。4 翌年、長州藩は巻き返しをはかり、京都に攻めのぼったが、薩摩・会津などの諸藩の兵を前に敗退を余儀なくされた。

しかし薩摩藩や長州藩は、5 薩英戦争や四国艦隊下関砲撃事件によって攘夷が不可能なことが明らかになると、開国によって富国強兵をはかり、列強に対峙するという考えのもとに、しだいに倒幕へ傾いていった。両藩は、天皇を中心とした雄藩連合政権の実現を期待する6 イギリス駐日公使パークスに接近する一方、1866年、土佐藩出身の7 坂本龍馬らの仲介で軍事同盟を結び、長州征討(第2次)を行おうとする幕府に対抗した。このため8 戦況は幕府に不利に展開し、大坂城中に出陣していた14代將軍徳川家茂の病没を契機に戦闘が中止された。9 こうして幕府の衰退は誰の目にも明らかとなった。

問1 この弾圧で処罰の対象となった公家・大名のうち、正しい人物を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 島津斉彬 イ. 徳川斉昭 ウ. 岩倉具視 エ. 三条実美

問2 この事件を何というか、答えなさい。

問3 この改革として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 長崎に海軍の教育機関として海軍伝習所を新設した。
- イ. 大老に相当する役職として政事総裁職を新設し、松平慶永を任命した。
- ウ. 参勤交代を3年1勤とする在府期間の短縮を行った。
- エ. 將軍を補佐する將軍後見職に一橋慶喜を任命した。
- オ. 京都の治安維持にあたる役職として京都守護職を新設し、松平容保を任命した。

問4 この事件を何と呼ぶか、下から選び、記号で答えなさい。

ア. 近江屋事件 イ. 寺田屋事件 ウ. 蛤御門の変 エ. 池田屋事件 オ. 天誅組の変

問5 この戦争は、島津久光一行が江戸から帰途、行列を騎馬のまま横切ったイギリス人4人を殺傷した事件の報復としてイギリスが起こしたものである。この事件を何と呼ぶか、答えなさい。

問6 パークスの対日政策を援助し、のちに『一外交官から見た明治維新』（原題：“A Diplomat in Japan”）を著した外交官を下から選び、記号で答えなさい。

ア. グラバー イ. ロッシュ ウ. アーネスト＝サトウ エ. ヒュースケン
オ. オールコック

問7 下線部について、次の問に答えなさい。

(1) この人物の説明として誤っているものを下記から選び、記号で答えなさい。

ア. 長崎で亀山社中という結社を組織し、海運・貿易業を展開した。
イ. 上士の家に生まれ、同じ出身の後藤象二郎らと深い関係にあった。
ウ. 1867年に大政奉還・公議政体を唱えた「船中八策」を起草したと伝えられる。
エ. 1867年に京都河原町で暗殺された。

(2) この人物と同じく土佐藩の出身で、薩摩と長州の同盟を仲介した人物を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 岩崎弥太郎 イ. 武市瑞山（半平太） ウ. 板垣退助 エ. 中岡慎太郎 オ. 小松帯刀

問8 このとき活躍した武士と庶民で組織された長州の部隊を何と呼ぶか、下から選び答えなさい。

ア. 浪士隊 イ. 山国隊 ウ. 彰義隊 エ. 赤報隊 オ. 奇兵隊

問9 その後、五箇条の誓文にいたるまでの政治過程として正しいものを下から選択し、記号で答えなさい。

ア. 王政復古の号令—鳥羽・伏見の戦い—大政奉還—五箇条の誓文
イ. 王政復古の号令—大政奉還—鳥羽・伏見の戦い—五箇条の誓文
ウ. 鳥羽・伏見の戦い—大政奉還—王政復古の号令—五箇条の誓文
エ. 鳥羽・伏見の戦い—王政復古の号令—大政奉還—五箇条の誓文
オ. 大政奉還—王政復古の号令—鳥羽・伏見の戦い—五箇条の誓文
カ. 大政奉還—鳥羽・伏見の戦い—王政復古の号令—五箇条の誓文

問10 空欄 A・B・C に入る人物として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 安藤信正—阿部正弘—堀田正睦
イ. 安藤信正—堀田正睦—阿部正弘
ウ. 阿部正弘—安藤信正—堀田正睦
エ. 阿部正弘—堀田正睦—安藤信正
オ. 堀田正睦—安藤信正—阿部正弘
カ. 堀田正睦—阿部正弘—安藤信正

問11 空欄 a と b に適語を入れなさい。

日

4

以下はある人物（A）の生涯を年表にしたものである。これを読み、問に答えなさい。なお、問12を除き下線部と問の番号は対応している。

- 1896年 山口県で生まれる
- 1914年 第一高等学校入学
- 1917年 東京帝国大学法科大学入学
1
- 1920年 農商務省入省
2
- 1936年 満州にて経済開発政策を推進
3
- 1940年 第二次近衛文麿内閣で入閣を打診されるも辞退
4
- 1941年 東条英機内閣で商工大臣就任
5
- 1942年 総選挙に出馬し当選
- 1945年 戦犯容疑者として逮捕される
6
- 1948年 不起訴となった結果釈放
- 1953年 自由党から総選挙に出馬し当選
7
- 1954年 日本民主党結党に加わる
- 1955年 自由民主党結党に加わる
8
- 1956年 自民党総裁選に決選投票で敗れるも副総理格の外相として入閣
9
- 1957年 内閣総理大臣就任
- 1958年 警職法改正を試みるも与野党内の反発により断念
10
第二次内閣成立
- 1960年 日米相互協力及び安全保障条約調印
11
同条約批准
内閣総辞職
- 1987年 死去

問1 昭和初期までに創立された「9帝大」に含まれないものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 北海道帝国大学
- イ. 東北帝国大学
- ウ. 京城帝国大学
- エ. 新京帝国大学
- オ. 台北帝国大学

- 問2 1903年に刊行された、農商務省による、日本の産業革命期における工場労働者の実態調査報告書を何
というか答えなさい。
- 問3 (A) は満州国産業開発五カ年計画の推進とそのための日産コンツェルンの満州移駐を図った。日産
コンツェルンの創立者を下から選び、記号で答えなさい。
ア. 鮎川義介 イ. 野口遵 ウ. 川崎正蔵 エ. 古河市兵衛 オ. 浅野総一郎
- 問4 近衛文麿に関する説明として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。
ア. 第一次内閣を組織する前は貴族院議長を務めていた。
イ. 1938年に日中戦争の目的を東亜新秩序の建設とする声明を出した。
ウ. 第二次内閣時に結成された大政翼賛会の総裁に就任した。
エ. 対米戦争を遂行するため、第三次内閣で対米強硬派の松岡洋右を外相に抜擢した。
オ. 太平洋戦争終結後、戦犯に指名されたことを受け、自決した。
- 問5 東条英機内閣が総辞職するきっかけとなった出来事として最も適切なものを下から選び、記号で答え
なさい。
ア. サイパン島陥落
イ. 沖縄戦開始
ウ. 広島への被爆
エ. ソ連の満州・朝鮮への侵攻
オ. ポツダム宣言受諾
- 問6 日本の戦犯に関する説明として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。
ア. 戦犯の区分であるA級、B級、C級は罪の重さによって分けられたものである。
イ. 起訴された人数はA級戦犯が最も多かった。
ウ. A級戦犯容疑者はすべて有罪となり死刑となった。
エ. A級戦犯に関する審理は極東国際軍事裁判所にて行われた。
オ. GHQは天皇を戦犯容疑者とする方針であったが、衆参両院の反対議決を受け、取り下げた。
- 問7 この自由党の初代総裁に関する説明として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。
ア. 初の皇族総理大臣として内閣を組織した。
イ. 憲法問題調査委員会を政府内に設置した。
ウ. サンフランシスコ平和条約を調印した。
エ. 民主党・国民協同党との連立内閣を組織した。
オ. 昭和電工事件により内閣総辞職した。
- 問8 自由民主党の初代総裁となった人物の名を答えなさい。

- 問9 この総裁選で勝利した人物であり、1911年に東洋経済新報社に入社後、大正期から昭和戦前期にかけて、自由主義・小日本主義の論陣を張った人物の名を答えなさい。
- 問10 警職法はある法律の略称である。その法律を何というか答えなさい。
- 問11 この条約に関する説明として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。
- ア. 改正前の日米安全保障条約にもとづいて1952年に日米行政協定が締結された。
 - イ. この条約ではそれまで明文化されていなかったアメリカの日本防衛義務が明文化された。
 - ウ. 革新勢力はこの条約によってアメリカの世界戦略に組み込まれる危険性が高まるとして、反対運動を組織した。
 - エ. 1960年5月に、内閣が衆議院で条約批准を強行採決すると、反対運動は様々な勢力を巻き込んで一気に高揚した。
 - オ. この条約により、以後15年かけて、日本本土のアメリカの基地は全て沖縄に移設された。
- 問12 (A) に当てはまる人物の名を答えなさい。